

委託訓練カリキュラム

訓練科名	精神保健福祉士資格コース		就職先の 職務・仕事	病院・施設などの精 神保健福祉士	
訓練期間	令和2年4月1日～ 令和3年3月31日（12か月）				
受講生の条件	4年制大学卒業以上				
訓練目標	厚生労働大臣指定の精神保健福祉士養成課程のカリキュラムを中心に、精神障がい者の保健及び福祉に関する専門知識及び技術を習得する。				
仕上がり像	精神保健福祉士資格（国家資格）を有する専門的な人材として、医療機関・行政機関・福祉施設等の現場において、正職員として就職して活躍できる人材。				
系列	形態	科目の内容	科目	時間	
必修科目	講義	人体構造と機能の理解	人体の構造と機能及び疾病	30	
	講義	心理学理論と支援の理解	心理学理論と心理的支援	30	
	講義	社会学理論と集団の理解	社会理論と社会システム	30	
	講義	現代社会における福祉政策	現代社会と福祉	60	
	講義	地域福祉の理解	地域福祉の理論と方法	60	
	講義	福祉に関する行政と財政	福祉行財政と福祉計画	30	
	講義	社会保障制度の理解	社会保障	60	
	講義	生活保護制度の理解	低所得者に対する支援と生活保護制度	30	
	講義	保健医療サービスの理解	保健医療サービス	30	
	講義	民法の理解	権利擁護と成年後見制度	30	
	講義	障がい者自立支援制度の理解	障がい者支援と自立支援制度	30	
	講義	精神疾患の理解	精神疾患とその治療	60	
	講義	各国における精神保健の課題	精神保健の課題と支援	60	
	講義	ソーシャルワークの基本	相談援助の基盤（基礎）	30	
	講義	ソーシャルワークの応用	相談援助の基盤（専門）	30	
	講義	他職種連携の理解	理論と相談援助の展開	120	
	講義	精神保健福祉法の理解	制度とサービス	60	
	講義	精神障がい者の生活支援	生活支援システム	30	
	実技	援助技術の基本の理解	援助演習（基礎）	30	
	実技	援助技術の習得と応用	援助演習（専門）	60	
実技	臨地実習前指導・実習後の相互発表	援助実習指導	90		
実技	臨地実習	援助実習	210		
その他科目	講義	安全衛生	安全衛生	3	
	講義	働くことの基本ルール	働くことの基本ルール	3	
	講義	国家試験対策	精神保健福祉士総論	60	
就職支援	講義	キャリアカウンセリング	キャリア形成論	30	
	実技	面接指導、対人スキル向上	キャリアカウンセリング	30	
訓練時間総合計 1, 326 時間					
学科	876時間	実技	390時間	就職支援	60時間